

◆お店の顔づくり研究会

●自社の強みを明確に表現

出羽商工会では温海地区の商店、飲食店等を対象にしたお店の顔づくり研究会事業を行い、専門家からお店の特徴を踏まえた具体的な提案やヒントをいただき、また経営者の創意工夫による元気な店づくりを応援しています。



●お客様に何をいかに伝えるか

研究会では今のお店をどんな「あげがり屋」(〇〇してあげたい)に育てていきたいか、を研究してい



ます。どんな人たちに、どんな商品を、どんな店舗で、どんな接客と企画で、何をしたいのか。お客様をお迎えする準備やお店の看板、季節を感じさせる店舗の飾り方、イゼルを使った商品情報の掲載、お客様がお店に気づきやすくするためのアプローチ、POPを使った提案や話題の提供等、一緒に考えていきます。



●お客様が何をいかに伝えるか

七月九日、商店経営講習会が商工会温海支所にて開催され、研究会員等十六名が受講しました。講師は、オフィス・アйдマの小関美代子先生。二月に温海地域の臨店支援した結果を踏まえて、今、お店ができること、経営に一番大切なことをおさらいしました。今回のテーマは、①接客マナーと、②販売促進技術についてです。

①では、店内を留守にしないこと、笑顔とお声かけが大切だということを学びました。

②では、新規客をどう増やしていくのかということを考え、お客様を呼び込むためには、看板、チラシ、品揃え、陳列、催事、ホームページを作るといった工夫が大切だということを学びました。

その後、月の販売促進計画(手作りチラシ、飾り付け、陳列)を作成しました。

催事の計画を立てるには何を・何故・誰が・いつ・どこで・いくら・いつまでに・方法の5W3Hで準備をするということが大切ということも学びました。実際にこの例でミニチラシ作製に挑戦し、悪戦苦闘しながらも自分でやってみることで今後のお店づくりに役立てることが出来ました。

この研究会を通し、お客様に「お店が変わったね」と言われるようなお店づくりを目指していきたいと思っています。

※お問合せ先

出羽商工会 温海支所

TEL 0235-43-2411

